

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、市主催のイベントなどは中止・延期となる場合があります。詳しくは、担当課に直接お問い合わせいただくか、市ホームページでご確認ください。

楽しい夏のエコ体験

やってみよう！見てみよう！



1. パラグアイオニバスに乗ろう

- 🕒 8月8日～23日の土・日曜、祝日 9:30～
- 📍 詳しくは、水生植物公園みずの森のホームページをご覧ください
- 📍 水生植物公園みずの森(下物町)
☎568-2332、FAX568-0955

2. カブトムシ観察小屋



- 🕒 7月18日(土)～8月16日(日) 10:00～17:30
- 📍 どなたでも
(小学3年生以下は保護者同伴)
- 📍 ロクハ公園(追分七)
☎564-3838、FAX564-4152

6月28日～7月4日は

環境にやさしい週間

3. 環境に関するブックコーナー

- 🕒 【図書館(本館)】7月27日(月)まで
【南草津図書館(南館)】7月28日(火)まで
- 📍 図書館(草津町) ☎565-1818、FAX565-0903
南草津図書館(野路一) ☎567-0373、FAX567-2357

4. 夏休み親子見学・実験講座



- 📍 実験セットを使い、科学の不思議について学ぼう！
- 🕒 8月3日(月)、4日(火) 10:00～12:00
- 📍 草津市、守山市、栗東市、野洲市に在住の小学生
(保護者同伴)
- 📍 各日15組(先着順)
- 📍 7月6日(月)～17日(金)
平日 8:30～17:15に、電話で申込受付
- 📍 湖南広域行政組合環境衛生センター(集町)
☎568-0251、FAX568-3484

くさつ 歴史ギャラリー 152

📍 歴史文化財課(6階)
☎561-2429、FAX561-2488

くさつ 草津宿場町遺跡出土の珍しい盃



▲ 姥ヶ餅焼の盃
(上)正面、(下)正面の続き

今回は、器の側面に俳句が書かれたちょっと珍しい盃を紹介いたします。写真は、平成20年度に旧草津宿場町の敷地の一部で実施した発掘調査により出土した、口径6.8cm、高さ5.5cmの陶器製の盃です。

この盃は、共に出土した陶器類の形などから、江戸時代末から明治時代初頭にかけてのものと判断されました。器の側面には江戸時代初期の有名な俳人、松尾芭蕉の作とされる「千代の春契るや尉とうばがもち」の句が書かれています。これは、草津の名物である「姥ヶ餅」を宣伝するために作られたものと考えられ、店の主人が焼かせた「姥ヶ餅焼」の一つです。「うばがもち」という文字を通して、今でいうキャッチフレーズや、宣伝文としての効果を期待したものでしょう。

この「うばがもち」と書かれた盃は、店先で使われたのか、それとも句中の初春の季語である「千代の春」や、長寿の男女を示す「尉(翁)」と「うば(姥)」が使われていることから、婚礼などの祝いの品として作られたのかは分かっていません。しかし、この盃は「うばがもち」の存在を「句」によってアピールした、町の生き生きとした商いの姿を、私たちに伝えてくれます。

5月31日現在(対前月比) 人口135,702人(+38) 男68,121人(+21) 女67,581人(+17) 世帯数60,176世帯(+55)



広報くさつ・くさつ市議会だよりは、スマートフォン用アプリでも配信中

